

ディスカッション・ポイント 無形資産に関する検討

1. 無形資産プロジェクトにおける検討状況

無形資産論点整理に寄せられたコメントを踏まえ、今年第 2 四半期又は第 3 四半期での公開草案の公表に向けて、個別に検討を要する論点について、順次、方向性に関する検討を行っている。

本日は、耐用年数が確定できない無形資産の判断要件及び償却の可否【論点 4-1】及び耐用年数が確定できない無形資産の減損【論点 4-2】について、借地権等の取扱い【論点 2】も含めて、ディスカッション・ポイントを中心に審議いただきたい。

2. ディスカッション・ポイント（審議事項（２） - 2）

■ 耐用年数が確定できない無形資産の判断要件及び償却の可否について

- (1) 耐用年数を確定できない無形資産の判断基準については、論点整理で示した考え方を基礎とすることでどうか。また、実務での円滑な適用のため、IAS38号の設例で記載されているエッセンスを抽出し、文章化したものを加えた形で文案を作成することでどうか。
- (2) 耐用年数を確定できない無形資産について、国際的な会計基準と同様に償却をしないことでどうか。
- (3) 借地権等について、耐用年数が確定できない無形資産に該当するかどうかは、当該無形資産の要件に照らして、個別のケースごとに、実質的な判断を行うことでどうか。

■ 耐用年数を確定できない無形資産に関する減損について

- (1) 耐用年数を確定できない無形資産の減損テストの頻度については、減損の兆候がある場合のみならず、毎期減損テストを行うことでどうか。
- (2) 減損損失の認識及び測定については、2段階方式による現行基準を踏襲することでどうか。
- (3) 減損損失の戻入は行わないことでどうか。
- (4) 耐用年数が確定できない無形資産に該当する借地権については、土地に準ずるものと位置づけ、(1)にかかわらず、減損テスト（頻度）は減損の兆候がある場合のみ実施することでどうか。

3.今後のスケジュール

| 委員会 | 議題 |
|----------|---|
| 3月25日(木) | 個別論点の検討 【論点1】開発費の資産計上の可否 |
| 4月9日(金) | 【論点2】借地権等の取扱い 【論点3】研究開発の成果を自社の研究活動に利用する場合の取扱い 【論点4-1】耐用年数が確定できない無形資産の判断要件及び償却に関する検討 |
| 4月22日(木) | 【論点4-2】耐用年数が確定できない無形資産に関する減損の検討 【論点5】適用時期、経過的な取扱い等 |
| 5月17日(月) | 公開草案文案の検討(論点3の検討) |
| 5月28日(金) | 公開草案文案の検討(論点2、論点4-1、4-2の検討) |
| 6月10日(木) | 公開草案文案の検討(論点1等の検討) |
| 6月24日(木) | 公開草案文案の検討 |

(注)開発費の資産計上の可否(論点1)については、審議状況如何であるが、6月中に意思確認を行う予定。

以上